

お客様各位

外務省より、下記の通りコロンボに「渡航の是非を検討してください」が発せられました。「渡航の是非を検討してください」に関しましては、外務省渡航情報によりますと比較的治安は安定しているとの事ですが、弊社と致しましては現地の最新の情報を入手し、十分に安全確認をした上で旅行を実地致します。状況が悪化した場合はご連絡させていただきます。尚、お手配旅行・自由行動（旅行）中は十分ご注意下さい。

【主催企画】

(株)ピーエス観光
(国土交通大臣登録旅行業第 347 号)
〒150-0004 東京都港区新橋 3-2-7
 恭和ビル 4 F
TEL : 03 - 3502 - 4022

【お申込み】

(株)エアークリスタル
(東京都知事登録旅行業代 3-5400 号)
〒160-0018 東京都新宿区須賀町 1 番地
 サントピア四谷 1 F
TEL : 03 - 5368 - 0951

スリランカに対する渡航情報（危険情報）の発出（2008/06/27）

1. 西部州（コロンボ市、デヒワラ・マウントラピニア市）：「渡航の是非を検討してください。」（引き上げ）
コロンボ市内では、今年 1 月に軍の車両爆破事件が発生したのを始め、2 月にはフォート駅において自爆テロ事件が発生し、少なくとも市民 12 人が死亡し、100 人以上が負傷したほか、5 月には外資系高級ホテル付近の路上において警察の車両に対する自爆テロ事件が発生し、少なくとも 10 人（警察官 8 人、市民 2 人）が死亡し、90 人以上が負傷しました。また、デヒワラ・マウントラピニア市内では、2 月に民間バス爆破事件が発生し、少なくとも市民 18 人が負傷したほか、5 月に列車爆破事件、6 月に列車の脱線企てたとみられる線路爆破事件が発生し、これらの事件により少なくとも市民 8 人が死亡し、90 人以上が負傷しました。今後もコロンボ市等において、要人、軍・警察の車両及び一般市民をねらった爆弾テロ事件が発生する可能性があります。ついては、上記地域への渡航を予定されている方は、渡航の是非を含め自らの安全につき慎重に検討を行うなど、十分な安全対策を講じてください。

外務省、在スリランカ日本国大使館、現地関係機関等より最新情報を入手するよう努めてください。

特に、群衆の集まる場所及び過去に大規模なデモや集会が行われた場所（コロンボ市内においては、フォート駅前、リプトンサーカス、国会周辺等）に赴く際には周囲の状況に注意してください。また、テロ事件が発生した場合の対応策を再度考慮し、状況に応じて適切な安全対策が講じられるように心掛けてください。

（問い合わせ先）

外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：（外務省代表）03-3580-3311（内線）5140

外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）3679

外務省海外安全相談センター

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2901

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

携帯電話用：<http://www.anzen.mofa.go.jp/i/>

在スリランカ日本国大使館

（所在地）No.20, Gregory's Road, Colombo 7

電話：（94-11）2693831～3